



〒584-0078
大阪府富田林市加太 2-7-7
TEL/FAX:072-368-3135
E-mail user@ut-net.jp https://ut-net.jp

令和6年8月23日発行(第268号)毎月5日発行(特別号)
年間購読料6,000円発行所株式会社ユーザー通信社発行人 植村和人

MEASUREMENT PRIDE

精密測定機器

UNO 宇野株式会社

URL <http://www.uno.co.jp/>

①モータハウジング/クロスハッチ加工



②バッテリーケース加工



③実削の様子を大型スクリーンで



9月は「ギアミリング加工セミナー」を実施予定

サンドビック・コロマンジェクトが企画されており(名古屋市区、高宮真一カンパニープレジデント)の、6月12日に開所した「サンドビック・コロマン・センター」(名古屋市中川区)では、様々なイベント、トレーニング、プロ

6月オープン後、セミナー、イベントで連日の賑わい
『サンドビック・コロマン・センター』
最新セミナーレポート
ステッピングテクノロジーカッターなど「EVパーツの最新ソリューション」を提案(講習、実削加工)
「アルミ合金加工の使用量が飛躍的に伸長、加工改善による利益の創出が必須」

「アルミ合金加工の使用量が飛躍的に伸長、加工改善による利益の創出が必須」



▲コロマン・センターの外観

最新加工ソリューションを、中空シャフト編とバッテリーケース/モータハウジング編の2本立てで、想定ワークの実削を交えて紹介する「EVパーツ加工セミナー2024」の需要が拡大する中、軽量化への対応が不可欠となり、従来の燃焼型エンジンに比べ、アルミ合金加工の使用量が飛躍的に伸長していることから、「アルミ合金加工は、加工改善による利益の創出が必須となる」と強調した。

では、世界生産で拡大するEVパーツの最新加工ソリューションについて、同社技術担当者を講師に各3日計6日のスケジュールで実施。このうち、7月31日のバッテリーケース/モータハウジング編をピックアップする。

「EVパーツ加工セミナー」では、世界での脱炭素社会への取り組みが加速する中、自動車生産の現状と見通しを分析。世界の自動車生産の需要が拡大する中、軽量化への対応が不可欠となり、従来の燃焼型エンジンに比べ、アルミ合金加工の使用量が飛躍的に伸長していることから、「アルミ合金加工は、加工改善による利益の創出が必須となる」と強調した。



④工具の特長や仕上げ面を技術担当者が詳しく解説

4」を開催し、連日多くの受講者が訪れている。EVパーツ加工セミナー

お客様の満足と生産性向上を目指し
最適な商品サービスをご提案します。

代理店・特約店

京セラ MOLDINO イスカル オーエスジー 住友電気工業 不二越 サンドビック 日研工作所 三菱マテリアル 東洋電機製作所 テグダキカイ ダイジェット 株機工具 ワルター

TKD 株式会社 タケダキカイ

京都営業所 ☎075-861-1811 FAX.075-661-1824
徳島営業所 ☎0749-26-1801 FAX.0749-26-1803
松方営業所 ☎072-849-1888 FAX.072-849-1808
美濃営業所 ☎077-552-7361 FAX.077-552-7371
岐阜営業所 ☎0584-77-5347 FAX.0584-77-5348
三浦営業所 ☎0595-26-2730 FAX.0595-26-2731
尾崎営業所 ☎06-4950-0416 FAX.06-4950-0417
北宮営業所 ☎0761-24-0991 FAX.0761-24-0992

ユーザー通信オンライン
<https://ut-net.jp>

紙面掲載以外の
記事はこちらで!



「ギアミリング加工」の実削加工セミナーを予定している。

この後、バッテリーケースの実削加工やソリッド工具の紹介が行われた。また、今回の新製品開発の経緯についての質疑に對しては、「持続可能な脱炭素社会実現のため、EV車等の普及・進化に伴う加工ニーズに対応するとともに、グローバル市場で実績ある当社の技術力の成果を示し、差別化をアピールし、業界の発展に貢献していきたい」と応答した。

次に、アルミ合金加工でのバリ取り等の課題解決策として、新規開発したステッピングテクノロジーカッターについて、概ね次のように説明した。
径方向・軸方向の刃先位置を切込み量と送り量にあわせて1枚ずつ異なる位置に最適配列した構造としたことにより、「1刃あたりの切込み量を極小とし、さらには径方向の切刃位置をテーパー送りに最適化すること、高い送り量でもバリとコバ欠けを抑制する」との特徴を紹介し、ステッピングテクノロジーを搭載した3種類のMSシリーズをアピールした。
続いて、自動車生産現場での自動化やEV化が加速する中、ガasket材が粘性の低いリキッド状に変化し、塗布される表面への滞留性を高めるために、表面粗さの新たな定義が必要とふれ、従来の上限のみの規定から、新たな定義として、面粗さに上下限のリミットが設定され、クロスハッチが求められているとした。

CoroMill® MS60

高い汎用性・経済性と 高生産性を実現する 直角肩削りカッター



SANDVIK coromant

CoroMill® MS60の詳細はこちら:
sandvik.coromant.com/coromillms60



第54回 機械工業デザイン賞 IDEA受賞

ミットヨ



▲CNC 画像測定機「QUICK VISION Pro シリーズ」

ミットヨ(本社川崎市高津区、沼田恵明社長)のCNC画像測定機『QUICK VISION Pro(クイックビジョンPro)』が、このたび第54回機械工業デザイン賞IDEA(主催・日刊工業新聞社)の日本デザイン振興会賞を受賞した。ミットヨの機械工業デザイン賞受賞は、第1回(1971年)の受賞以来5点目になる。

新開発の各種機能に

よりハイスループット画像測定を実現するQUICK VISION Proは、ステージ静止時間を短縮する新撮像方式である「ストロボスナップ機能」、ノンストップ連続測定を可能にした「ストリーム機能」、Z軸を自動追従する「TAF機能」などを搭載し、大幅な測定時間短縮を実現した(同社従来比:約40%UP)。接触プローブや各種画像測定機システムである。

ユーザー通信オンライン
<https://ut-net.jp>

紙面掲載以外の
記事はこちらで!

「ゆるい繋がりをつくろう」 大阪西機工会、納涼大会開催



▶西野会長あいさつ

大阪西機工会は7月26日、大阪・心斎橋のホテル日航大阪で、恒例の「納涼大会」を開催し、会員企業およびメーカー、関係者ら243人が参加した。

西野佳成会長(西野産業社長)は、抽選会への商品協賛各社への謝辞を述べた後、「納涼大会の場を

通じて、社内外の人たちとの親睦と交流を深めていきたい」と旨あいさつし、乾杯を発売。会場では、電動自転車やホテル日航大阪ディナー券など、数々の豪華な協賛賞品を揃えた抽選会などで盛り上がった。

中締めには、田中健一副会長・事業部長(Joyフリー喜一ホールディングス社長)が立ち、「納涼大会の趣旨は、第1に、参加者の皆さんが楽しんでいただくこと。第2に、社内のコミュニケーションの場として活用してもらい、第3に、社外の人とのゆるい繋がりをつくる場として活用していただくこと。来年はこの繋がりの輪をさらに広げていき、300人以上の参加者を目指したい」と強調し、「一本絞めで閉

大阪上町機工会は8月2日、大阪・馬場町のKKRホテル大阪で、恒例の「納涼大会」を開催、会員企業など108人が参加した。



▲菊川会長あいさつ

菊川遵会長(宇野社長)は、開催に尽力した会員企業への謝辞に続いて、「猛暑が続く中だが、楽しく賑やかに互いの交流を深め、英気を養っていただき、開催真ただ中のパリオリンピックに負けない盛り上がりをお願い」とあいさつし、乾杯を発売した。

会場では、大阪城の夜景が一望できるロケシ

ョンの中、ディナー券など多彩な賞品を揃えた抽選会等で開催された。

中締めには、三山産業の三山真弘社長があいさつに立ち、「当会の納涼大会は、手づくりが特長であり、皆さんに楽しく過ごしていただくことが目的。ぜひ今後も継続していきたい」と述べ、大阪名物の「生國魂締め」で閉会した。

「オリンピックに負けない盛り上がりを！」 大阪上町機工会、納涼大会開く

全機工連、24年度総会で報告

来年11月4日に東京大会開催へ

6月27日、全日本機械工具商連合会(全機工連)の2024年度通常総会が、東京都港区のアリスクアガーデン品川で開催された。

冒頭に坂井俊司会長(NAITO社長)は、自身の過日タイ訪問の感想を引き合いに、「日本製品や自動車の販売状況が芳しくない状況」と感想にふれ、「我が国の工作機械受注も厳しい様子であり、方法、思考を変え、

新しい試みをもって進みたい」と述べた。

総会では、2023年度事業報告、決算報告、24年度事業計画、予算を審議、それぞれ承認、可決。また、「人手不足、物流」といった業界の課題についてフリーディスカッションが実施された。

続いて、慶応義塾大商学部

産業用ロボット等を価格改定

三菱電機

三菱電機(本社東京都千代田区)は、配電制御機器、駆動制御機器(一部機種)および産業用ロボット(一部機種)の価格を今年11月1日に改定する。

近年、銀、銅などの主要素材の価格高騰、電気代の引き上げに加え、外注加工費も上昇しており、今後ともさらなる製造コストの上昇が想定される。

三菱電機は、これまで、生産合理化などのコスト削減に継続的に努めてきたが、現行価格の維持が困難な状況となったため、今回、配電制御機器、駆動制御機器(一部機種)および産業用ロボットについて価格改定を実施する。対象製品の概要は、次のとおり。

▽配電制御機器Ⅱ低圧遮断器 +15%/高圧遮断器 +15%

▽産業用ロボット +15%

▽駆動制御機器Ⅱインバーター(二部本体) +10%/インバーター(一部オプション) +80%/電磁クラッチ(一部機種) +10%/30%/ACサーボ用再生抵抗 +80%

注分)

出展社募集中

申し込み締め切り 2024年9月30日(月)

現場の答えが見つかる
研削加工の
専門展示会

www.gtj-expo.jp

SiC, GaN 加工技術展 2025

先進パワー半導体
ウエハ加工技術に
関する専門展示会

www.sicgan-expo.jp

2025.3.5(水)~3.7(金) 幕張メッセ

主催 / 日本工業出版 産経新聞社

ツールングコンシェルジュ・清水浩の『工具需要の視点』特別編 ④

ものづくり伝承

『ライナーーツ』

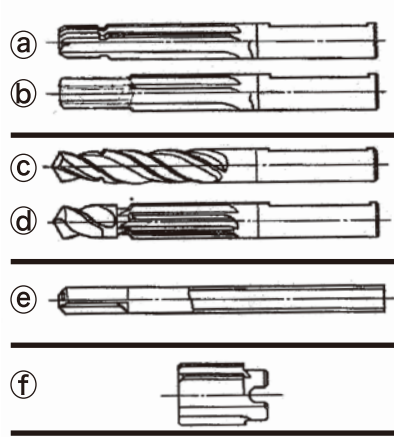
リーマ外観上の違い6種類〈後篇〉



添付スケッチ (a~f) は、前号(7月・267号)で紹介した通り、一般的ナリーマではなく、設計力と製作力、および使う技術が合致する必要があります。次回では、さらに10種類を紹介する予定です。

a~cは前号でポイントを説明しました。今回のaはわかりやすいドリルリーマです。cは基本的にはドリル形状ですので、精度が不安定ですが、本案はリーマ刃型ですので真円度や内径は安定しています。製作は技術を要しますが、一本ですのでcと同様、短時間で加工でき、機会があればトライいただきたいと思います。

cは長い期間使用されているガンリーマです。限定された加工の工具として重宝されていると思います。私の現勤務先も、「ガンリーマ加工専門業者に依頼」と営業担当者が指示しています。類似工具として、ガンドリルも実績があり、加工穴の精度を勘案しながら採用いただきたいと思います。



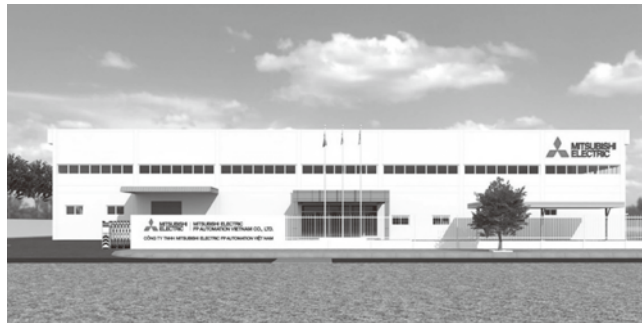
fは、シェルリーマといわれています。Shell=貝のイメージから命名されていますが、刃型は一般リーマの後方を切断した形状です。一般的にφ40以上に採用され、回転させる特殊アーバを介して使用します。

(続く)

〈清水浩〉

ベトナムでFA機器の合併会社設立 三菱電機

▼新合併会社(三菱電機FPオートメーションベトナム)のイメージ図



三菱電機(本社)東京都千代田区は、FA機器の生産体制を強化するため、富士ベークライト(岡山県小田郡、代表者=藤井良昭氏、坂本貴樹氏)と富士ベークライトの子会社、Fuji Bakelite Vietnam Co., Ltd.(ベトナム、ハノイ近郊、代表者=石田誠氏)の持分80%の取得に関する契約を締結した。これに伴い、新社名を「Mitsubishi Electric FP Automation Vietnam Co., Ltd.(三菱電機FPオートメーションベトナム)のイメージ図

ASEANにおけるFA機器の需要拡大に対応

ASEANにおけるFA機器の需要拡大に対応。三菱電機はこれまで、ベトナム、タイ、インドネシア、マレーシアを筆頭に各国が力強い経済成長を続けており、今後もFA機器の需要拡大が見込まれる。

特殊穴あけ工具用「自動作図システム」をリリース タンガロイ。特殊ドリル図面を簡易的に作図することができる。タンガロイ(本社)福岡県いわき市、木下聡社長は、一度に穴あけ加工と面取り加工や座繰り加工を行うことで、加工効率向上に寄与する特殊穴あけ工具の「自動作図システム」をリリースした。

DMG森精機人事異動。2024年8月1日付、()内は旧職。敬称略。▽中島純彦 スケール付ローラガイド開発部長(転がり技術プロジェクト部長)。

産業・工業・機械 基板用硝子. 耐熱用硝子, 電子用硝子, 石英硝子. 光学研磨硝子, バイレックス, バイコール. 全平岡特殊硝子製作株式会社. 〒550-0013 大阪市西区新町4-7-8 TEL. 06-6531-2505 FAX. 06-6538-2225

日本ハードメタル株式会社. 代表取締役社長 大野 博巳. 〒290-0808 神奈川県愛甲郡愛川町中津404 TEL (046) 5900-0000 FAX (046) 5900-0000

日本アイ・ティ・エフ株式会社. 代表取締役社長 森口 秀樹. 〒905-0805 宮城県仙台市青葉区大森5-1-1 TEL (075) 9331-6040 FAX (075) 9331-6168

株式会社タケダキカイ. 代表取締役 米倉 克幸. 〒601-26 京都市南区上鳥羽南花名町25番地 (国道1号線久世橋通南東側) TEL (075) 661-1813 FAX (075) 661-1824

2024年 処暑 御伺. ※社名五十音順

ユーザー通信オンライン https://ut-net.jp. 紙面掲載以外の記事はこちら!

YKT株式会社. 代表取締役社長 柳 崇博. 〒151-8507 東京都渋谷区代々木5丁目7番5号 TEL (03) 3467-1251 FAX (03) 3460-7990 www.ykt.co.jp

有限会社よろずや機工. 代表取締役社長 山本 清一. 〒578-0805 大阪府若江東町3丁目2番62号 TEL (06) 6725-5000 FAX (06) 6725-5002

マイコーマシン株式会社. 代表取締役 中井 敏文. 〒590-02 大阪府和泉市本町48番地の1 TEL (075) 461-2862 FAX (075) 461-2863

新生・日本キャリアが「関西HVAC&R展」を開催
ラグビー元日本代表の大野均氏が講演
「緻密な管理やハードワークの先に成果
得られる」を強調

気候変動やエネルギーといった問題に対するソリューションを世界をリードするCarrier Global Corporation傘下の日本キャリア(東京都品川区、久保徹社長)は6月18日、19日の2日間、「新生・日本キ



▲(左)大野均氏が講演(右)久保徹社長あいさつ

「全国9ヶ所で「HVAC&R展」開催」セミナー&展示会「新生・日本キャリアHVAC&R展」は、5月21日に仙台で開催し、札幌、名古屋、そして大阪で開催したほか、9月10日まで、福岡、金沢、広島、高

松、群馬と全国計9ヶ所を回り、約5千人の来場を見込んでいる。このうち、大阪会場初日の6月18日には、同社が協賛するジャパンラグビーリーグワン優勝チームである東芝ブルーパズ東京から、チームマネージャーの大野均氏を迎え、演題を「弱小チームからワールドカップで勝つまで」とした講演が行われた。

大野氏は、部員が少なかった大学ラグビー部所属時代から2015年ワールドカップでの対南アフリカ戦での歴史的勝利を振り返り、その勝利の要因に情熱とハードワー

「エディ・ジョーンズヘッドコーチほど、緻密にトレーニングを管理する人はいなかった」と称え、ビジネスも同様に、緻密な管理やハードワークの先に成果が得られこれになぞらえた。

今年5月1日、東芝キャリアから日本キャリアに社名変更後、初の全国展開となる同イベントでは、同社の空調・冷熱技術や製品群(ターボ冷凍機、空冷ヒートポンプ式熱源機、ビル用マルチ、遠隔監視システムなど)の周知、顧客とのコミュニケーションに基づいたソリューションを提案するほか、日本キャリアの新戦略を紹介している。

ユーザー通信オンライン
<https://ut-net.jp>

紙面掲載以外の記事はこちらで!

2025年3月5~7日・幕張メッセ
『SiC, GaN加工技術展2025』

先進パワー半導体ウエハ加工技術に関する
専門展が「GTJ2025」と同時開催へ



▲前回の「GTJ2023」会場俯瞰。来年は『SiC, GaN加工技術展』を併催する

これまで3回にわたり、研削加工の専門技術展として好評を博してきた「Grinding Technology Japan (GTJ)」の2025年展では、初となる「SiC, GaN加工技術展」が同時開催される。

会期は2025年3月5日(水)~7日(金)の3日間。開場時間は10時~17時。会場は幕張メッセ(千葉市美浜区)・7・8ホール。両展とも9月30日まで出展者募集中。(主催・日本工業出版、産経新聞社)

2050年のカーボンニュートラル社会の実現には、モビリティの電動化(EV)の推進や再生可能エネルギーの主力電源化が不可欠であり、SiC(炭素とケイ素の化合物)、GaN(ガリウムと窒素の化合物)などの先進パワー半導体を用いた高度なパワーエレクトロニクス技術の普及が最重要となってきた。

そのため、先進パワー半導体ウエハの量産化・低コスト化が強く望まれているが、これらの材料は非常に硬く、熱や薬品にも強いため、加工には非常に時間がかかっており、高額な加工コストの低減が喫緊の課題となっている。「SiC, GaN加工技術展」は、これらの先進パワー半導体ウエハ加工に携わる技術者、技術者、また先進パワー半

導体の研究者、さらにはそれらを学ぼうとする人たちのための展示会で、出展者は、それら課題を持った来場者に対し、最新の技術・知識で最良の回答を用意できると考えている。

「SiC, GaN加工技術展」には、先進パワー半導体ウエハ加工に関連するスライシング(切断)、研削・研磨・CMP(ウエハの表面を平らに磨く)加工技術を中心に、ウエハ評価技術などさまざまな技術も多数展示される。また同展には、砥粒加工分野を主な研究対象として活動している砥粒加工学会および、SiC, GaN, ダイアモンドなど先進パワー半導体を研究対象としている応用物理学会先進パワー半導体分科会が特別協力団体として参加

する。

先進パワー半導体ウエハ加工を進展させるためには、技術・技能に加えて、理論的な裏付けが重要であることに議論の余地はなく、「SiC, GaN加工技術展」において砥粒加工学会等の協力団体では、アカデミックな立場から、加工の理論解説をすることも、半導体ウエハ加工技術の将来についても展望する。

なお、同展のスーパースーパーバイザーとして、長年研削加工の研究に従事し、産業技術総合研究所招聘研究員としても務めていた、河田研治氏が就任し、専門家の立場で「SiC, GaN加工技術展」をサポートしていく。

スーパースーパーバイザーに河田研治氏が就任

河田研治氏が就任

ヤスタでカイケツだ

圧倒的な精度と品質に裏打ちされた高い信頼性と安定性。
長年にわたり超高精度マシニングセンタを手掛けた実績で、お客様のお困りごとを解決し新時代のものづくりと価値を創出します。

安田工業株式会社
〒719-0303 岡山県浅口郡里庄町浜中1160
TEL.0865-64-2511(代) FAX.0865-64-4535
www.yasda.co.jp

次世代を担う最新5軸マシニングセンタ **YBMV50**
立形ベストセラー機が装い新たにバージョンアップ **YBM640V/950V Ver.V**